

SUWA SEIRYO HIGH SCHOOL

2024
学校案内

2025年度
入学者用



併設型中高一貫教育校

長野県諏訪清陵高等学校



文部科学省「スーパーサイエンスハイスクール」指定校

自反而縮雖千萬人吾往矣

教育方針

本校は、明治28年4月創立以来、質実剛健の気質と自主独立の精神とを校風の基調としています。この伝統を培い、益々勉学一途の生活態度を助長すると共に、常に高い知性を養い、健康な身体を鍛え、広い視野に立ち、責任と協力を重んずる民主的で有為な人物の育成に努めます。

校是

自反而縮雖千萬人吾往矣（『孟子』公孫丑より）

読み方：自ら^{かえり}反^{なお}みて縮^{まん}くんば、千^い萬^ど人と雖^いも吾^{われ}往^ゆかん
意味：自分自身で省みてやましいところがないならば、たとえ相手が千万人いようと、私は恐れず進んでゆこう。

諏訪人の気質と青年の気概を表したものとして、旧制諏訪中学生に愛唱され、今日に至るまで生徒の心の中に生き続けています。

「自治・質実剛健・勤勉努力」の校風と「雖千萬人吾往矣」のモットーが連続と受け継がれています。

清陵でかけがえのない青春の日々を!



校長 山岸 明

セイリョウと呼ばれ、親しまれている本校は、130年の歴史を誇る県下有数の伝統校です。20年以上にわたって文科省のスーパーサイエンスハイスクール（SSH）に指定され、探究のリーディング校として、文系と理系が融合した確かな学力を育むカリキュラム開発に取り組んできました。また、大学進学など進路実現に向けたサポート講座や個別指導など進路支援が充実していること、部活や校友会（生徒会）活動が盛んなことも本校の大きな特徴です。

令和5年度も本校生は大活躍。神戸市で行われたSSH生徒研究発表会で「科学技術振興機構理事長賞（全国2位）」を受賞し、22カ国が参加する中国青少年科学技術イノベーションコンテストに日本代表として招待されました。また、端艇やスケートなどがインターハイ出場、音楽部はNコンで県代表になりました。セイリョウは、中南信の広い地域から集う生徒が互いに切磋琢磨して学習、部活などに没頭して自分の好きや得意を伸ばし、様々な分野で高みを目指すことができる、地域から愛され、応援していただいている高校です。

中学生の皆さん! 「セイリョウ」は、皆さんの高校生活を支援し、とことん応援します。ここ「諏訪清陵」で夢に向けて羽ばたく翼を、あなた自身の手で広げてみませんか!



学校の沿革

- 明治28年 郡立諏訪実科中学校として創立。創立記念日4月25日。
- // 29年 上諏訪町清水町丘陵に新校舎起工。後の「清陵」の名はこれによる。
- // 33年 郡立諏訪中学校と改称。補修科（修業年限1年）を設置。
- // 34年 県に移管し、長野県立諏訪中学校と改称。
- // 36年 校友会誌が創刊され、校歌 伊藤長七作「東に高さ」、中島喜久平「ああ博浪」制定。
- 大正 9年 長野県諏訪中学校と改称。
- 昭和23年 新学制により高等学校に移行、長野県諏訪清陵高等学校となる。校章「梶の葉」制定。
- 昭和57年 校舎全面改築のため調査費予算化される。以降工事が進ちよく。
- 平成 元年 校舎改築落成記念式典挙行。
- // 14年 文部科学省よりスーパーサイエンスハイスクールの指定。
- // 26年 附属中学校を開校し、併設型中高一貫教育校に転換。
- 令和 6年 創立130周年。



諏訪清陵高校の目指す学び

実物に触れ、自分の頭で考える

生徒育成方針

—清陵が育てたい生徒像—

- 一人ひとりの個性・能力の一層の伸長
- 自分の頭で考え、積極的に発信できる高いコミュニケーション能力の育成
- 国際社会・地域社会で活躍できるリーダーの育成
- SSHを軸に据えた探究力の育成

探究の伝統

- ・ 三澤勝衛先生の教え

科学教育の伝統

- ・ SSH(スーパーサイエンスハイスクール)指定校としての取組
- ・ 理科教育振興基金等による地域からの支援

自治の伝統

- ・ 学友会
- ・ 自主性を尊重した部活動

130年の伝統

- ・ 質実剛健、自主独立、勤勉努力
- ・ 校是 自反而縮雖千萬人吾往矣
- ・ 端艇大会、湖周マラソン

探究活動

《思考力・判断力・表現力の育成》

- ・ 学校設定科目「課題研究基礎」による「探究的思考」の育成
- ・ 全生徒が取り組む自然科学や人文・社会科学の高度な「課題研究」
- ・ グローバルな視野、課題発見解決能力を育成する「海外研修」

教科の学習

《知識・技能の確実な習得と活用》

- ・ 授業改革による「もう一步深い学び」
- ・ 基礎的な学習をベースにハイレベルな学習に対応する「習熟度別講座」編成(2,3年次)
- ・ 学びの土台づくりとなる「自ら学ぶ」習慣の確立

探究力・科学的な思考力の育成

中高一貫校
一貫生と選抜生との切磋琢磨

附属中学における学びの発展

- ・ 自分で課題を設定し、見通しをもって解決していく学び
- ・ 仲間と共に追究し、新たな発見や問いが生まれる探究的な学び
- ・ 学びを振り返り、次の学びに生かす連続的な学び

生徒募集方針

—清陵が待っている生徒—

- 何事にも興味関心を持ち、まずは自分の頭で考え、疑問を追究しようとしている生徒
- 知的好奇心が豊かで、自分の考えを積極的に周りの人に伝え、意見交換をしようとしている生徒

特色

○三澤勝衛先生とその教育

大正9年(1920年)から昭和11年(1936年)まで17年間にわたって本校で地理教員として教鞭を執られた三澤勝衛先生(1885～1937)は、常々「自分の頭で考える」「自分の頭で考えるために実物に触れる」と生徒に語っていたそうです。それは、まさに今求められている「思考力、判断力、表現力」や「知識・技能の活用力」を鍛える授業そのものでした。その伝統は今も受け継がれ、その授業に魅了された教え子のなかから多くの研究者や教員が生まれ、その教えを広く伝えていきます。諏訪清陵高校は「探究のリーディング校」「理系に強い」学校として名を馳せることとなります。



三澤勝衛先生

○SSH (スーパーサイエンスハイスクール)

SSHとは高等学校における先進的な科学技術、理科・数学教育を通して、生徒の科学的な探究能力等を培い、将来国際的に活躍し得る科学技術人材等の育成を図る文部科学省の指定事業です。本校は、事業が始まった平成14年度から20年以上にわたり指定を受け続けてきました。令和6年度以降も新たに5年間の指定が決定しました。



本校のカリキュラムでは「課題研究」を中核として、全ての生徒が理系文系を問わず探究活動を行い、課題発見・解決能力や論理的思考力を高めます。また、地元の企業や大学との連携講座を通じて最先端の技術や施設設備を活用した実験や研修、講演会を実施し、科学の持つ真実や意外性、魅力を経験します。こうした取組によって、数理・科学的な視点を持つ総合的な探究人材の育成に主眼を置いた清陵教育の構築を目指していきます。



教育課程

参考：令和6年度入学生用

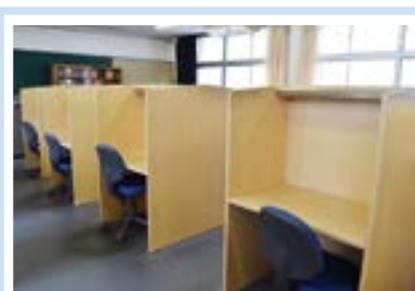
2年次から文系・理系に分かれて学び、どちらもまんべんなく学ぶことができます。理系では医学部医学科や難関大学を目指す講座も開設します。

1年	2年		3年	
	A 理系	B 文系	A 理系	B 文系
現代の国語 2	論理国語 2	論理国語 2	論理国語 2	論理国語 2
言語文化 3	古典探究 3	古典探究 3	古典探究 2	文学国語 3
歴史総合 2	地理総合 2	地理総合 2	地理探究/日本史探究/世界史探究/政治・経済 3	古典探究 2
公共 2	数学Ⅱ 3	日本史探究/世界史探究 4	数学Ⅲ 数学探究α 2	地理探究 3
数学I 2	数学B 1		数学B 1	発展日本史/発展世界史/政治・経済 3
数学Ⅱ 1	数学C 1	数学Ⅱ 3	数学C 1	3
数学A 2	※① 1 物理基礎 2	数学B 1	数学探究β 3	数学B 1
化学基礎 2	化学 2	数学C 1	化学 4	数学C 1
生物基礎 2	物理/生物 2	地学基礎 2		数学探究γ 3
体育 2	体育 2	体育 2	物理/生物 4	体育 3
保健 1	保健 1	保健 1		
芸術I 2	保健 1	芸術II 1		
英語 コミュニケーションI 3	英語 コミュニケーションII 4	英語 コミュニケーションII 4	体育 3	英語 コミュニケーションII 4
論理・表現I 2	論理・表現II 2	論理・表現II 2	英語 コミュニケーションIII 4	論理・表現III 2
家庭基礎 2	課題研究基礎 1	課題研究基礎 1		※② 2
課題研究基礎 1	課題研究 2	課題研究 2	論理・表現III 2	2
	科学技術研修 1	科学技術研修 1	課題研究 1	課題研究 1



自主学習の支援「自反会」

次代を背負う教養豊かな人間を育成するために、PTA・同窓会の協力により「自反会」が組織され、土曜日に様々な学びの機会を設けています。



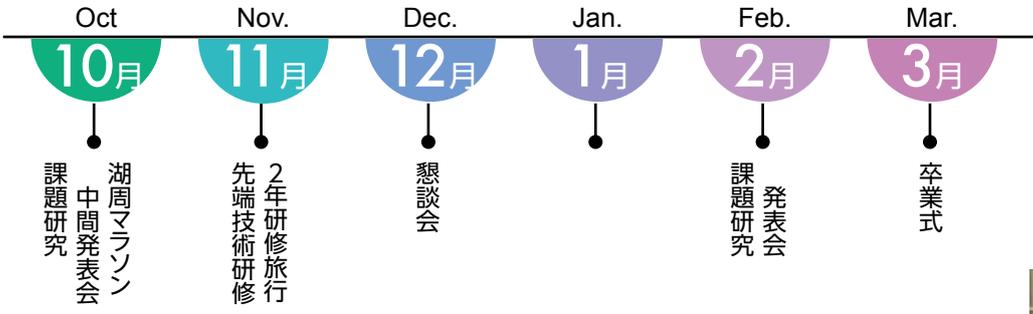
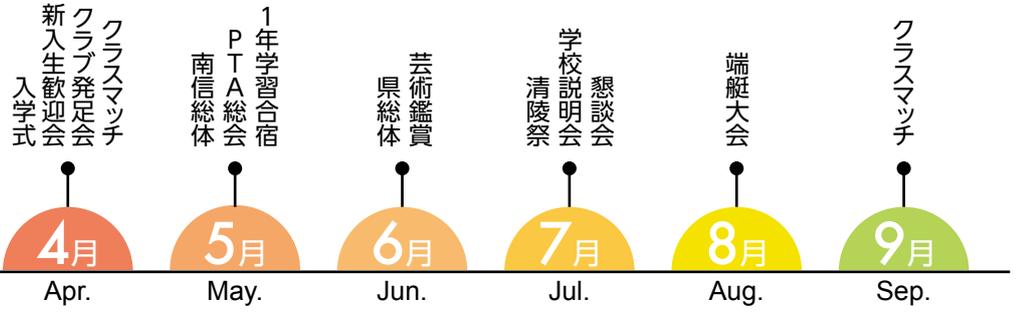
◆自習室の開放と質問への対応

毎日18時30分まで、土曜日にも適宜開放し、生徒の自学習を支援します。

- ※① 数学Ⅲ/数学探究αのどちらかを選択
- ※② 国語探究/倫理/物理探究/化学探究/生物探究/地学探究/音楽探究/美術探究/書道探究/英語探究から2科目を選択
- ※③ 2年科学技術研修、3年課題研究は増加単位

学校行事

充実した 365日間。



4月・9月クラスマッチ

学友会活動



学友会長
山山喜穂子

皆さんこんにちは！諏訪清陵高校学友会長の山山です！

本校では「自反而縮雖千萬人吾往矣」を校是に掲げています。生徒一人一人が「自反」の精神を基に自分を見つめ直し、自主的に行動することを大切にしています。そのため生徒が中心となる学友会が主体的に学校行事の運営を行うことが魅力の一つです。

ここでは「学友会」についてと、具体的な活動についての2点を紹介します。

まず、「学友会」について紹介します。「学友会」とは、一般的に「生徒会」と呼ばれている組織とほとんど同じであり、生徒が自治活動により学校生活の充実のために運営しています。学友会は生徒の所属する複数の委員会によ

って構成され、会員が一丸となって活動を行っています。

次に、学友会の活動について紹介をします。学友会では様々な学校行事の運営を行っています。特に、夏に行われる清陵祭は多くの会員が楽しみにして準備に携わっている行事です。清陵祭では実行委員会を中心に各局に会員が所属しており、学友会とは違った組織が運営を行うことが特徴です。ほかにも、クラスで協力するクラスマッチや、諏訪にある学校という特性を活かした伝統行事である端艇大会や湖周マラソンがあります。どの行事も多くの会員の協力のもと運営を行い、伝統を受け継いでいます。

最後に、ここまで紹介してきた学友会は様々な経験ができ、とてもやりがいのあるものです。もし、少しでも興味があれば、ぜひ積極的に参加して一緒に学校を盛り上げていきましょう！！



化学部



室内コンチェルト部



かるた部



音楽部 & 古典ギター部



フォークソング部



書道部

陸上部

部活動

【文化系】書道 華道 美術 写真 演劇
 囲碁将棋 物理 英語 化学 天文気象
 生物 音楽 古典ギター 吹奏楽 ダンス
 室内コンチェルト かるた フォークソング
 家庭科 数学研究 クイズ研究 社会福祉
 文芸(マンガ・文学) アナログゲーム

【運動系】陸上 剣道 男女バスケットボール
 男女バレーボール 山岳 ソフトテニス
 卓球 野球 スケート 少林寺拳法
 新体操 男女硬式テニス バドミントン
 端艇 サッカー 水泳 ハンドボール

女子バレーボール部



ハンドボール部



ダンス部



もう一つの 自分の物語を 作ろう。*



剣道部



卓球部



バドミントン部

サッカー部



男子硬式テニス部

男子バレーボール部



吹奏楽部



野球部



男子バスケットボール部



女子バスケットボール部



端艇部



女子硬式テニス部

夢をカタチに

卒業生の言葉

杉山 玲 信州大学 医学部 医学科



こんにちは。信州大学医学部医学科に進学しました、杉山玲です。私が第一志望に合格できたのは、清陵高校での3年間があったからです。皆さんにはそんな清陵の魅力を3つ知ってもらいたと思います。

まずは毎日の授業です。私は家が遠いこともあり、塾に通う時間の余裕がありませんでした。しかしその分、学校で課された課題をしっかりとこなし、誰よりも定期考査に力を入れて勉強していました。清陵での授業は、手を抜かず、全力で取り組めば、それだけ実力がつくものばかりです。授業の進度を目安に予習・復習を重ねていくことは結果的に共通テストに大いに役立ちます。また二次試験対策も、先生が丁寧に答案を添削してくださるので安心です。

次にSSHの活動が挙げられます。清陵高校はスーパーサイエンスハイスクールの指定を受けており、企業の最先端技術に触れたり、大学教授の講義を受けたり、自然科学系のフィールドワークに参加することが出来ます。他の高校では体験できないことばかりです。また、社会に出てから「高校生のとき参加して良かった」と思うような経験になると思います。ぜひ多くの企画に興味をもって下さい。予想以上のものが得られると思います。

最後に清陵で出会える仲間たちの存在です。勉強が得意な人も、スポーツが得意な人も、実に多様な人材に溢れた学校だと思います。それぞれが目標をもって学校生活を送っており、充実した楽しい空間が広がっています。勉強だけが全てではない環境であると同時に、学問における得意も活かせる場所です。私は友達に苦手科目を質問したり、逆に教えたりして授業以外の場面でも互いに高め合ってきました。課題研究を共に行なったグループのメンバーとは卒業後も交流があります。清陵に入学したら、そんな素敵な仲間に出会えるはずですよ。

皆さんも清陵でしか味わえない高校生活を送ってみませんか。きっと後悔しない未来が待っています。

程塚 柁貴 名古屋大学 工学部 マテリアル工学科



皆さんこんにちは。私は、今年の春から長野を離れて名古屋大学に進学し、大学生として新生活を送っています。私の高校生活を振り返りながら、諏訪清陵高校の魅力を紹介していきたいと思います。

まず、諏訪清陵高校でしか体験できない行事がたくさんあります。年間行事の中で、1番のビッグイベントともいえる清陵祭は、生徒が中心となって動かす文化祭で、学外からも多くの人が訪れます。部活動の成果を発表したり、実際に文化祭の運営を行ったりすることは、高校でしか味わえない経験だと思います。また、諏訪湖の畔に位置する清陵高校でしかできない端艇大会や湖周マラソンも一大イベントです。さらに、諏訪清陵高校は、SSH(スーパーサイエンスハイスクール)に認定されており、研究活動も豊富です。SSHに認定されていることでしかできない研修もたくさんあります。私は、幾つかの研修に参加しなかったことを、正直後悔しています。この研修は、普通に高校生活を送っているようでは、体験できないものなので、きっと将来の役に立つと思います。

次に、進路に対するサポートが充実しています。清陵の先生方は面倒見がよく、ちょっとした相談でも優しく親身になって対応してくれます。私自身も大学選びやメンタル的に落ち込んだ時などは担任の先生に相談し、何度も助けられました。大学に合格できたのも先生方のお力添えのおかげです。

そして、この高校生活で様々な個性を持った仲間と出会えたことは、良い刺激になりました。清陵高校には、勉強に熱心な学生も多く、一緒に課題に取り組んだり、勉強をしたりしたことも勉強へのモチベーションに繋がりました。また、友達と協力したクラスマッチや何気ない日常は、今ではいい思い出です。皆さんも1度きりの高校生活、是非諏訪清陵高校で思いっきり楽しんでください！

大学等合格状況 (過去5年間)

国立大学 (一部)							
大学名	年度	令和6年度入試		5年度	4年度	3年度	2年度
		現	卒				
北見工業	1	1	1	1			
室蘭工業	1	1	1	1	2	2	4
北海道	1	1	1	2	2	1	4
東北	3	1	4	2	2	1	4
山形	1	1	1	1			
福島	1	1	1	1			
筑波	2	2	4	4	5	6	
宇都宮	1	1	2	2	1		
千葉	1	1	4	7	4	7	
お茶の水女子	1	1	1	1			
東京	1	1	1	4	4	1	1
東京農工	1	1	1	3	1	3	
東京工業	1	1	2	3	3	2	
東京薬学	1	1	1	1	1	1	
横浜国立	2	2	2	3	4	4	
上越教育	1	1	1	1			
新潟	3	3	6	3	1	4	
富山	3	3	4	3	6	2	
金沢	4	4	2	5	3	2	
山梨	6	1	7	6	2	7	
信州	29	5	34	25	27	27	29
静岡	3	3	4	3	3		
愛知教育	1	1	1	1			
名古屋	4	1	5	3	6	7	3
三重	1	1	1	2	1		
滋賀	1	1	1				
京都	1	1	2	1	1	2	2
京工芸繊維	1	1	1				
神戸	1	1	1	1			
鳥取	1	1	1	2			
大島	2	2	3	1	2	2	
愛媛	1	1	1	1	1		
高知	1	1	1	1			
九州	1	1	1	1			
宮崎	1	1	1				

公立大学 (一部)							
大学名	年度	令和6年度入試		5年度	4年度	3年度	2年度
		現	卒				
秋田県立	1	1	1	1			
茨城県立医療	1	1	1	1			
前橋工科大学	1	1	1	1	1	1	
群馬県立女子	1	1	1	1			
高崎経済	2	2	2	1	2	2	
東京都立	3	1	4	1	4	4	5
横浜市立	1	1	1	3	1	1	3
長岡造形	1	1	1	1		3	
富山県立	1	1	1	1			
都留文科大学	1	1	1	1	1	4	1
山梨県立	1	1	1	1			
長野県立	3	3	1	2	1	1	
長野	1	1	1	1		2	
諏訪東京理科	3	3	1	2	1	2	1
名古屋商科大学	1	1	1	2	1	2	1
福知山公立	3	3	1	1		1	
大阪公立	1	1	1	1	2		
九州歯科大学	1	1	1	1			
北九州市立	1	1	1	1		1	

医学部医学科 (一部)							
大学名	年度	令和6年度入試		5年度	4年度	3年度	2年度
		現	卒				
東北	1	1	1				
信州	2	3	5	4	2	2	2
名古屋	1	1	1				
名古屋市立	1	1	1				

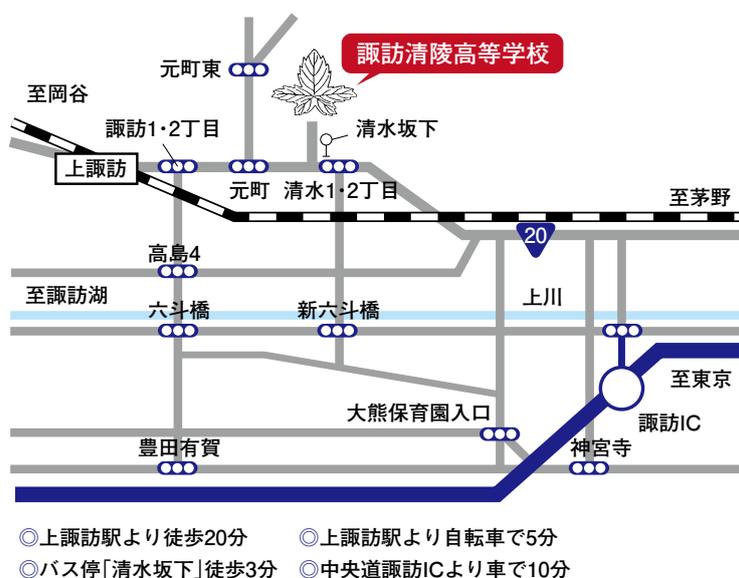
私立大学 (一部)							
大学名	年度	令和6年度入試		5年度	4年度	3年度	2年度
		現	卒				
つくば国際	1	1	1				
城西	2	2	2				4
獨協	7	7	6	3	7	7	
文教	8	8	5	2	4	13	
千葉工業	9	9	8	7	7	30	
青山学院	4	1	5	4	8	3	4

国立大学 (一部)												
大学名	年度	令和6年度入試		5年度	4年度	3年度	2年度	1年度	0年度	合計	現	卒
		現	卒									
立教	6	4	10	5	4	3	13					
立正	5	5	1	1			1					
早稲田	10	10	10	14	11	11						
神奈川	3	1	4	7	4	4	10					
関東学院	1	1	1	1	2	4	5					
昭和音楽	1	1	1				1					
フェリス学院	1	1	1	2	2	1	2					
新潟医療福祉	1	1	2	2	2	1	2					
金沢工業	2	1	3	4	4	2	3					
山梨学院	2	2	1	3	3	2						
松本	6	1	7	7	4	3	1					
佐久	1	1	1				3					
松本歯科	1	1	1	1			1					
岐阜聖徳学園	1	1	1	1			1					
常葉	5	1	6	2								
愛知	1	1	1	1	2	1	1					
中京	3	3	5	4	17	2						
中部	1	1	1	4	2	2						
名城	3	3	5	4	4							
鈴鹿医療科学	1	1	1				1					
京都芸術	1	1	1	1	1	1						
京都美術工芸	1	1	1	1								
同志社	7	1	8	2	4	2	5					
同志社女子	1	1	1	1	1	1	1					
立命館	11	5	16	12	20	18	22					
龍谷	3	3	5	3	4	4						
近畿	6	1	7	5	2	2	4					
関西学院	1	1	3	4	1	2						
武庫川女子	1	1	1	2								

公立大学 (一部)							
大学名	年度	令和6年度入試		5年度	4年度	3年度	2年度
		現	卒				
大正	4	4	4				2
拓殖	2	2		1	1		
多摩美術	1	1	2	4	1		
中央	11	11	18	14	13	15	
津田塾	2	2	2	5	1		
帝京	1	1	1	2	1	2	
帝京平成	1	1	1	1			
東海	2	1	3	2	2	5	5
東京家政	1	1	1	1	1	6	
東京工科大学	1	1	1	1	4	8	
東京女子	5	5	2	2	2	2	
東京女子医	1	1	1	1	3	6	
東京電機	3	1	4	1	3	10	6
東京農業	1	1	2	6	10	14	
東京薬科	5	5	3	1	5	4	
東京理科大学	7	4	11	10	10	10	
東洋	9	3	12	33	12	17	23
日本	11	11	13	5	12	17	
日本女子	2	2	3	2	2	1	
法政	8	2	10	13	11	9	15
武蔵	3	3	2	1	3	1	
武蔵野	6	6	2	4	7	12	
明治	9	5	14	10	15	19	
明治学院	3	1	4	12	2	3	2
明星	2	2	2	1	4	5	

国立大学 (一部)							
大学名	年度	令和6年度入試		5年度	4年度	3年度	2年度
		現	卒				
国立大学計	83	12	95	101	97	104	99
公立大学計	25	4	29	20	27	29	21
医学部医学科計	4	4	8	8	6	3	4
私立大学計	278	52	330	344	372	384	424
短期大学計	1	1	1	3	11	4	2
専門各種学校計	8		8	10	3	12	7

*6クラス
*令和2年度入試から中高一貫



入学及び1年次に掛かる諸費用（令和6年度の例）

入学料	5,650円	入学までに納入
授業料	118,800円	年4回の分割納入
教科書+副教材費	35,000円程度	入学時
体育館シューズ	5,000円	入学時
上履きサンダル	1,800円	入学時
タブレット端末	50,000円程度	持っている生徒は購入不要
研修旅行積立	※	目的地により上限11万を2年間分割集金
その他の費用	90,000円程度	学年費、生徒会費、クラブ後援会費、PTA会費など別途集金

このほか、部活動ごとに部費やウェア代などが必要です



併設型中高一貫教育校

長野県諏訪清陵高等学校

〒392-8548 長野県諏訪市清水1-10-1 TEL 0266-52-0201 FAX 0266-57-2426
<https://www.suwaseiryu.ed.jp/> E-mail seiryu-hs@pref.nagano.lg.jp